

働ける？ から働ける！ に

働き方メッセ

http://socialbusiness-net.com/Hatarakikata_Messe/index.html

タイトル：～働ける？から働ける！へ～「働き方メッセ」

●実施日時：2013年6月22日(土)10:00～17:00

●実施場所：匠ソホラ(アイエスエフネットグループ SOHOオフィス6階)

●実施内容：

1. 基調講演：「知的障害者に導かれた企業経営から皆働社会実現への提言」

大山泰弘氏(日本理化学工業株式会社 会長)

2. ワークショップ「みんなで語ろう 作ろう 育てよう はたらきの樹」

3. トークセッション「働ける？」を「働ける！」に

(出演 海津歩常務理事(株)スワン)、渡邊幸義理事(株)アイエスエフネット)、谷口副代表理事((特)ぱれっと))

4. ブース展示：就労困難な方の雇用に取り組む事業者や団体のブースの出展

その他、コーチングによる個人相談や休憩スペース(占い)

●参加人数：118名

運営体制：実行委員会方式

・障がい者雇用研究会参加者を中心に声をかけ、有志20名程度で実行委員会を結成。

・内容ごとに役割を分担し、2012年末より、約半年かけて、メッセの企画から運営までを実施した。(当日の運営には実行委員以外に9名のボランティアが加わって実行された)

1. 基調講演

講演者の日本理化学工業(株)大山隆久社長からは、50年以上障がい者を雇用して会社を運営してきた経験から、企業にとって障がい者が働くことの意義、また、人間にとって働くことの価値について、具体的なエピソードを交えながら語っていただきました。参加者の方からは、「働くことの意味を改めて考えさせられた」という声が多く寄せられ、改めて自分にとっての働く意味、社会にその機会を創り出す大切さを学ばせていただきました。



2. ワークショップ

□実施内容

- ・8人程度のグループに分かれる
- ・アイスブレイクで、全員で「はたらきの樹」の耕作を行う
- ・「あなたにとって“はたらく”という言葉で何を連想するか？」をそれぞれ付箋に書き込み、発表し合う
- 1.仕事につくことが難しいのはどうしてか？ / 2.はたらきづらさを感じる理由とは？ 3.障がいや働きづらさを抱えて人と一緒に働くことの難しさとは？を考えていく
- ・「働くために自分がこれからできそうなこと、考え方、明日からしてみたいこと」について語り合う時間が持つ

□実行委員所感

- ・参加者は、自身の経験をゆっくりと語り始める方、皆に質問を投げかけ意見を求める方など、限られた時間でチームごとに充実した話し合いが

行われていました。

- ・ワークショップを通して、障が者、健常者問わずオープンに語り合う場を増やすことが、変革につながることを実感する有意義な時間がもてたと思います。



3. トークセッション

就労困難者の雇用に取り組む3つの会社の代表が、これまでの経験やこれからやりたいこと、また、困難をどのように乗り越えてきたかを語り合い、障がい者の働く場づくりの現場の声を届けました。



4. ブース出展

様々な「働き方」の形を展示する

□出展企業

- ・株式会社アイエスエフネット
- ・株式会社スワン
- ・社会福祉法人共生シンフォニー



その他

- 個人相談をしたい方向けのコーチングコーナー
- 休憩スペースとして占いコーナー

